



101江戸浮世絵・北斎と歌麿と印象派

担当講師最終講座

～フランスのジャポニズムと浮世絵の影響

開催日

5月16日(金)14:00～15:30



講師 市川昌

日本と西欧の文化交流における江戸時代後期の浮世絵の影響は大きい。なかでも北斎漫画や富嶽三十六景、歌麿の美人図等の版画が、長崎経由でアムステルダムやパリに輸出され、パリ万博をきっかけにフランス印象派の絵画変革とジャポニズム(日本趣味)に大きな影響を与えた。なぜ浮世絵が市民革命に揺れる欧米諸国に影響を与えたのか。印象派のゴッホとロートレックなどの絵画にみる浮世絵の影響を長崎とフランス、オランダを訪ね、調査資料をもとに考える。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/9(金)■定員:24名

■講師:市川昌(江戸川大学名誉教授) ■専門分野:社会学・映像情報論・生涯学習論

※駒木学習センター公開講座でのご登壇は最後の予定です。

102英語で詩を読む ～16世紀への旅(ワイアット)

開催日

5月22日(木)13:00～14:30



講師 鈴木哲平

英語の詩を音読し、意味を考えつつ想像力を働かせてみませんか。

今学期は16世紀の詩人たちに注目します。ここではイタリアからソネットを移入し「ソネットの父」と呼ばれるワイアット(1503-42)の詩を読みたいと思います。英語の知識はごく基本的なもので十分です。また今学期からのご参加も歓迎です。

持ち物:辞書(スマートフォン、電子辞書、紙の辞書など)なくても構いません。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/15(木) ■定員:20名

■講師:鈴木哲平(江戸川大学教授) ■専門分野:英文学・仏文学・外国語教育

103英語で詩を読む ～16世紀への旅(スペンサー)

開催日

5月22日(木)14:45～16:15



講師 鈴木哲平

英語の詩を音読し、意味を考えつつ想像力を働かせてみませんか。

今学期は16世紀の詩人たちに注目します。ここではイギリス・ルネサンス詩の頂点とも言われるスペンサー(1552-99)の詩を読みたいと思います。英語の知識はごく基本的なもので十分です。また今学期からのご参加も歓迎です。

持ち物:辞書(スマートフォン、電子辞書、紙の辞書など)なくても構いません。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/15(木) ■定員:20名

■講師:鈴木哲平(江戸川大学教授) ■専門分野:英文学・仏文学・外国語教育

104認知心理学のはじめの一步 ～自分の認知機能を体験してみよう!

開催日

5月28日(水)9:30～11:00



講師 西村律子

この講義では、心理学の一領域である認知心理学についてお話しします。近年、高齢者の認知機能や非認知能力など「認知」の名の付く話題が数多く取りざたされていますが、「認知」とは一体何なのでしょう。この講義では、自分自身の認知機能を実際に体験しながら、認知機能への理解を深めます。 ※認知症の講義ではありません。予めご承知おきください。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/21(水) ■定員:20名

■講師:西村律子(江戸川大学准教授・江戸川大学睡眠研究所次長)

■専門分野:認知心理学・睡眠心理学

105 認知心理学を上手に使う

～効果的な認知機能の使い方を知ろう！



講師 西村律子

開催日

5月28日(水)11:15～12:45

私たちは、自分自身の認知機能についてあまり意識することはありませんが、記憶や計算などでミスが起きた場合には、自身の認知機能について考えることがあるかもしれません。この講義では、私たちの認知機能およびそれらを司る脳の特性を知ることによって、効果的な認知機能の使い方を学びます。 ※認知症の講義ではありません。予めご承知おきください。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/21(水) ■定員:20名
- 講師:西村律子(江戸川大学准教授・江戸川大学睡眠研究所次長)
- 専門分野:認知心理学・睡眠心理学

106 眼で見たものが現実とは限らない ～貴方が見ている物は脳で再構築された幻



講師 福田一彦

開催日

6月3日(火)13:00～14:30

私たちは、眼球から入る可視光線により外界を「見て」いるが、現実をありのままに「見て」いるとは限らない。視覚刺激は、眼球(網膜上)や脳内で再構築されるため、網膜や脳内の処理ルールが適用され、ある種の「解釈」を経て再構築されたものである。そのため、我々が「見て」いる物は、物理的な世界と一致しない場合もある。実際にこれらを体験しながら、知覚と認知の不思議を学んでほしい。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/27(火) ■定員:20名
- 講師:福田一彦(江戸川大学睡眠研究所顧問・医学博士・日本睡眠改善協会理事)
- 専門分野:実験心理学・睡眠学

107 記憶の不思議と限界について ～記憶の脳内プロセスと記憶の脆弱性



講師 福田一彦

開催日

6月3日(火)14:45～16:15

記憶とは、カメラが撮影するように正確に脳の中に蓄えられると考えている人もいるかもしれないが、実際の記憶とは比較的脆弱で文脈的な要因で比較的簡単に影響を受けてしまう。また、一口に「記憶」と言っても、記憶には種類があり、しかも実際に脳内で処理している場所も異なっている。記憶の障害などの事例を見ながら、記憶と脳の関係について学んでほしい。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/27(火) ■定員:20名
- 講師:福田一彦(江戸川大学睡眠研究所顧問・医学博士・日本睡眠改善協会理事)
- 専門分野:実験心理学・睡眠学

108 千葉県内の鉄道とまちづくり1 ～ディズニーランドも鉄道から！？



講師 崎本武志

開催日

6月4日(水)14:00～15:30

千葉県の鉄道は、独自の発展を遂げてきました。国際空港のアクセス特急からローカル線まで、バラエティーに富んでいます。かつては醤油やみりんなどの運搬に、現在は通勤通学の足として活躍し、東京ディズニーリゾートの設立にも大きな役割を果たしました。本講座では、千葉県の鉄道の魅力について、楽しく解説いたします。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:5/28(水) ■定員:20名
- 講師:崎本武志(江戸川大学教授・社会学部 現代社会学科長)
- 専門分野:観光産業論、ホスピタリティ・マネジメント

109日本人の感性と行動 ～神社信仰から解き明かす



講師 宇野正人

開催日

6月12日(木)13:00～14:30

20世紀初頭以降、二大政治イデオロギーの葛藤、冷戦構造崩壊による民族、宗教の対立の顕在化。南北問題、移民、難民問題。情報技術の発達による無数の情報氾濫。現代は混沌とした時代である。我われは現代をどう生き抜くのか。その手立てとして、日本古来から連綿と続く神社信仰を通して、我われ、日本に住まう者の感性と行動を解き明かす事にする。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:6/5(木) ■定員:20名
- 講師:宇野正人(江戸川大学名誉教授)
- 専門分野:日本民俗学・宗教学・近代日本の宗教史

110日本人の論理と思考 ～神社信仰から解き明かす



講師 宇野正人

開催日

6月12日(木)14:45～16:15

現在は価値観の多様化、思想、行動の多様化の時代であると巷間いわれているが、本当だろうか。少し深く追及すると、有耶無耶に胡麻化される場合が多い。この問題は、世界規模の問題であり、日本国内だけでは解決できない問題となっている。我われは現代をどう生き抜くのか。その手立てとして、日本古来から連綿と続く神社信仰を通して、我われ、日本に住まう者の論理と思考を解き明かす事にする。

- 受講料:1,500円 ■お申込み締切日:6/5(木) ■定員:20名
- 講師:宇野正人(江戸川大学名誉教授)
- 専門分野:日本民俗学・宗教学・近代日本の宗教史

111新・国立公園シリーズ 湿原、湿地とその保護

～さまざまな湿原とその価値を考える



講師 宮地信良

開催日

講義:6月17日(火)14:00～15:30

現地ツアー:6月24日(火)

湿原や湿地はそれほど多く見られる自然ではありません。そしてそこには特別な植物や動物が生きています。そのため国立公園でも特別に保護をしているケースが多いのです。今回はさまざまな湿原、湿地とその自然の価値、そして湿原、湿地を守るためにどんなことが行われているのかを見ていきましょう。現地ツアーでは奥日光の小田代ヶ原や戦場ヶ原を歩いて、湿原のバリエーションとその美しさを目で確かめてみます。

- 受講料:3,000円 ■お申込み締切日:6/10(火) ■定員:20名
- 講師:宮地信良(江戸川大学国立研究所客員研究員・ネイチャーガイド)

受講条件

①現地ツアーを含む内容となっておりますので、軽いハイキングの出来る健康な方が対象です。②現地ツアーは雨天でも行います。ただし、荒天の場合は中止といたしますのでご了承ください。③講義だけのご受講も可能です。(現地ツアーのみのご受講はできません)お申込み時にお知らせください。④現地ツアーは東武日光駅にて、現地集合・現地解散を予定しています。⑤現地ツアーは受講料の他に6,500円程度(参加人数により増減します)の経費(バス代、昼食代、保険料等)と日光までの往復交通費が必要です。詳細は講義回にてご案内いたします。⑥感染症の流行等、社会情勢により中止となる場合がございます。予めご了承ください。⑦発熱等の風邪症状がある方はご参加ご遠慮願います。



112 トランプ政権発足6ヶ月診断 ～新聞とネットで読み解く国際情勢



講師 大江志伸

開催日

6月23日(月)13:00～14:30

第二次トランプ政権が発足してまもなく6か月になります。第二次大戦後の国際秩序の形成をリードしてきた超大国アメリカは、トランプ大統領の規範無視、前例否定の政策を内外で推し進め、国際情勢は液状化とも呼べる状況です。この講座では、トランプ政権の内外の課題を診断しながら、来年の米中間選挙やウクライナ情勢の今後を展望します。

- 受講料:1,500円
- お申込み締切日:6/16(月)
- 定員:24名
- 講師:大江志伸(江戸川大学名誉教授・読売新聞元論説委員)
- 専門分野:国際関係論

113 韓国戒厳令政変6ヶ月診断 ～新聞とネットで読み解く国際情勢



講師 大江志伸

開催日

6月23日(月)14:45～16:15

尹錫悦大統領が突如、非常事態を宣布し、大混乱が続いてきた韓国情勢は、6か月を経て次のステージに進もうとしています。この講座では、戒厳令政変で液状化が深まる韓国政治の内情に迫りながら、国交正常化60年を迎えた日韓関係、トランプ政権下で不透明感増す米韓同盟に加え、北朝鮮、中国、ロシアなどの動向診断を通じ、東アジア情勢の行方を占います。

- 受講料:1,500円
- お申込み締切日:6/16(月)
- 定員:24名
- 講師:大江志伸(江戸川大学名誉教授・読売新聞元論説委員)
- 専門分野:国際関係論

114 ネット社会とどう付き合うか ～スマホやインターネットの仕組みを理解する



講師 玉田和恵

開催日

6月25日(水)13:00～14:30

スマートフォンやインターネットがどのように動いているのか、その仕組みをわかりやすく解説する講座です。日常的に利用している技術の裏側を楽しく学べます。仕組みを知ることによって安心して活用できるようになる内容です。専門的な知識がなくても大丈夫!理論的な話を丁寧にお伝えしますので、ぜひお気軽にご参加ください。

- 受講料:1,500円
- お申込み締切日:6/18(水)
- 定員:20名
- 講師:玉田和恵(江戸川大学教授、江戸川大学情報教育研究所長)
- 専門分野:情報教育

115 ネット社会とどう付き合うか

～スマホやインターネットのトラブルに巻き込まれないために



講師 玉田和恵

開催日

6月25日(水)14:45～16:15

スマートフォンやインターネットを安全に使うための知識を学べる講座です。詐欺メールや迷惑サイトの見分け方、個人情報の守り方、ウイルス対策など、トラブルに巻き込まれないためのポイントをわかりやすく解説します。不安を減らし、安心して利用するためのヒントを一緒に学びましょう!初心者の方もお気軽にご参加ください。

- 受講料:1,500円
- お申込み締切日:6/18(水)
- 定員:20名
- 講師:玉田和恵(江戸川大学教授、江戸川大学情報教育研究所長)
- 専門分野:情報教育

116 千葉県内の鉄道とまちづくり2 ～千葉県内の鉄道網維持に向けた課題を考える

開催日

7月2日(水)14:00～15:30



講師 大塚良治

国鉄分割民営化後、人口減少やモータリゼーション、道路網の拡大が進展し、輸送密度が低いJR線を取り巻く状況は厳しさを増しています。千葉県内では久留里線久留里～上総亀山間の廃止がJR東日本より表明されましたが、他にも活性化が急務な路線は多く存在します。私鉄線を含むいわゆる「ローカル鉄道」の現状と魅力を受講者の皆様と共有し、鉄道網の未来図を描くために考えを深めていきたいと思ひます。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:6/25(水) ■定員:20名
■講師:大塚良治(江戸川大学教授) ■専門分野:観光学・鉄道ビジネス・地域経営

117「べらぼう」の目で江戸・東京探検、人間探検しよう！

～吉原遊郭、芝居町という悪所から江戸・東京と人間が見えてくる

開催日

7月7日(月)13:00～14:30



講師 斗鬼正一

なぜか遊郭、芝居町はケガレ、悪所と差別され、処刑場、火葬場と共に江戸のはずれの田んぼの真ん中、鬼門に追いやられた。戦後も日雇労働者の街が作られたが、他方で江戸文化、流行の発信地として経済を支え、封建社会のガス抜き装置となり、人々を魅惑し続けてきた。そんな悪所を材料に「チコちゃんに叱られる」でお馴染み「鬼先生」と、ケガレを排除しかつ魅惑される人間という謎の動物の正体を探検してみよう。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:6/30(月) ■定員:20名
■講師:斗鬼正一(江戸川大学名誉教授) ■専門分野:文化人類学、民俗学、文化史

118「ミyakミyak」の目で人間探検、自分探検しよう！

～博覧会という仕掛けを知れば、デパートからテーマパークまで、暮らしの今と未来、そして人間という謎の正体が見えてくる

開催日

7月7日(月)14:45～16:15



講師 斗鬼正一

ファミレスも携帯も初登場は1970年大阪万博。デパートもテーマパークも博覧会の副産物で、暮らしは豊かで便利に。博覧会は暮らしや生き方や社会の進路の伝道師だったのだが、さらにはもっと根源的な私たちの社会、自然、世界を「見る目」や「考え方」さえ左右してきた。そんな博覧会を材料に、大阪に万博再登場の今、「チコちゃんに叱られる」でお馴染み「鬼先生」と、人間、自分、社会という謎を探検してみよう。

■受講料:1,500円 ■お申込み締切日:6/30(月) ■定員:20名
■講師:斗鬼正一(江戸川大学名誉教授) ■専門分野:文化人類学、民俗学、文化史

301こどもSDGs体験教室(無料) 8月 ※「ちば子ども大学」提携講座

小学生向けの講座を夏休みに実施予定です。SDGsについて、江戸川大学で楽しく学ぼう！
詳細は、当センターのWebページにて7月に公開予定です。